

メイツ通信

あけまして
おめでとうございます

理事長より

新年のご挨拶

昨年から始まった不況が、

私たちの生活を苦しめる恐れがでています。

人間はこれまでも様々な困難にぶつかってきましたが、

そのつと乗り越えてきました。

共に力強く生きていきましょう。

しかし心や体が弱った時は私たちに相談してください。

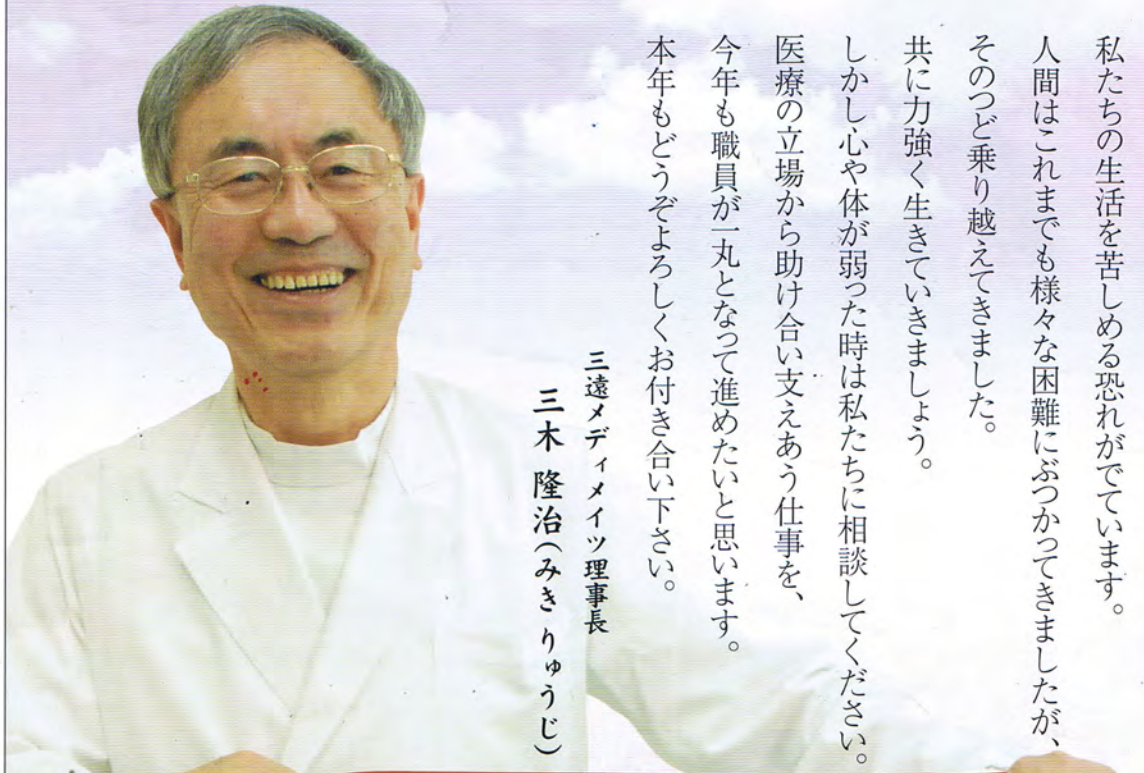
医療の立場から助け合い支えあう仕事を、

今年も職員が一丸となって進めたいと思います。

本年もどうぞよろしくお付き合い下さい。

三遠メディメイツ理事長

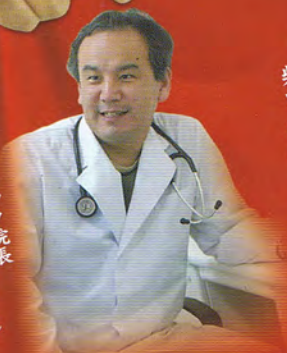
三木隆治(みきりゅうじ)



豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック院長
小池 茂文(こいけしげふみ)



豊橋メイツクリニック院長
柴田 雅也(しばたまさや)



駅南メイツクリニック院長
松田 秀一(まつだしゅういち)



豊川メイツクリニック院長
万見利之(まんみとしゆき)



岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック院長
田中 春仁(たなかはるひと)

腎不全
睡眠障害

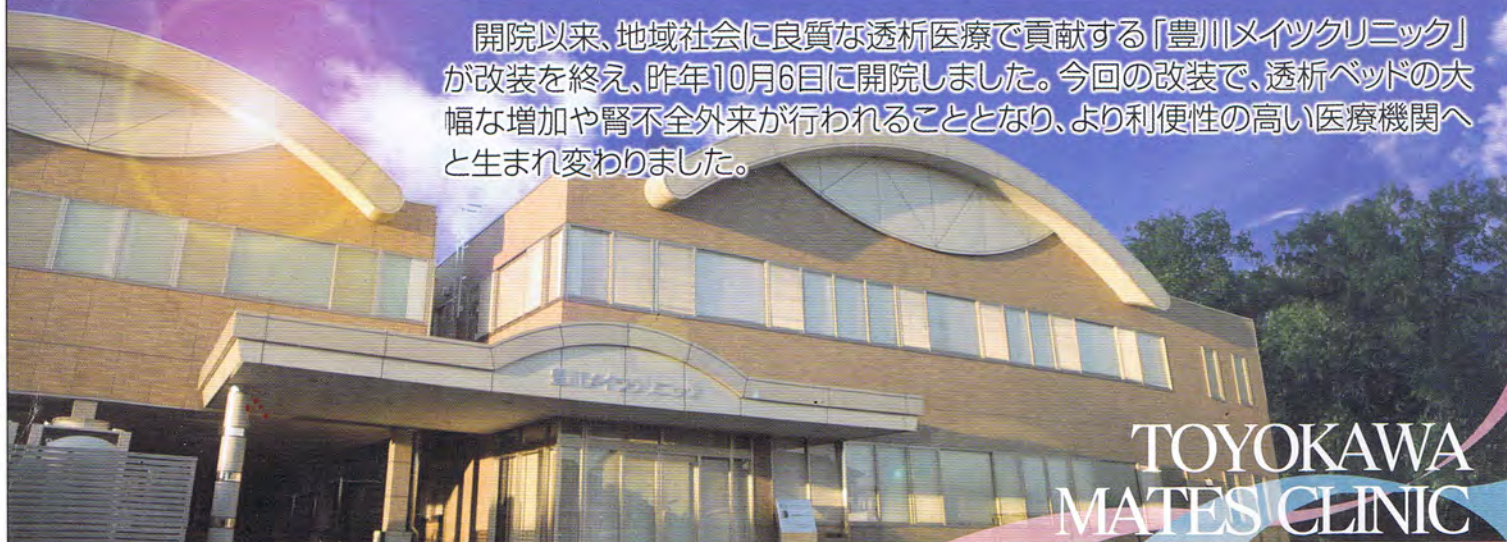


豊川メイツクリニック改装のお知らせ

透析ベッドの増加と医療体制の拡充で
患者さんの健康と安心を導きます



開院以来、地域社会に良質な透析医療で貢献する「豊川メイツクリニック」が改装を終え、昨年10月6日に開院しました。今回の改装で、透析ベッドの大幅な増加や腎不全外来が行われることとなり、より利便性の高い医療機関へと生まれ変わりました。



TOYOKAWA
MATES CLINIC

豊川メイツクリニックでは「地域に根付いた安全な医療の提供」との考えから、年々高まる地域の要請に的確に応え、より安全でより質の高い透析医療を実現するために、第2透析室として新館を建設しました。これにより透析ベッドは30床増加し、総病床数では82床に達しています。さらに、これまで行われていなかった腎不全の外来診療を毎週水曜日に実施。医師についても、火曜・水曜・木曜の各曜日を2人体制にし、迅速できめ細かな診療を確立しました。将来的にはPTA（風船療法）を視野に入れるなど、さらなる医療体制の充実を図り、患者皆さんの健やかな暮らしを応援していきます。



充実した職員教育で良質な医療を実現

わたしたちは“良い医療は医療現場から”をテーマに、ベテランスタッフはもちろん、新人もそれぞれの専門業務を円滑に実行できるよう、職員教育に力を注いでいます。また医師や看護師、事務スタッフはさまざまな機会を通じて、患者さんの要望をはじめ、日常の業務から生まれるアイデアを持ち寄り、医療と看護の向上に取り組んでいます。



クリニックの特徴&概要

【院長】万見利之（まんみ としゆき）

【診療科目】内科・人工透析

【患者数】125名（平成20年10月20日現在）

【透析ベッド数】82床（本館・第1透析室52床、新館・第2透析室30床）

その他の特徴

- ・シャントトラブル時の豊橋メイツとのスムーズな連携
- ・夜間帯での透析実施（仕事などで昼間に来られない患者さんへの対応）
- ・東海地震に備えた安全対策（ベッドや透析機器の固定）
- ・通院困難な患者さんの送迎（ただし乗り合わせや穿刺の順番などは当院で決定）

こんにちは! ^{ピープル}メイツPeopleです!!

三遠メディメイツを担っているのは、医師だけではなく、看護師や看護助手、事務の支えがあってこそ、良質な医療が保たれているのです。そこで今回、豊川メイツの各スタッフに“仕事で心がけていること”を聞きました。



患者さんが安心できる看護ケア

わたしたち看護師は、患者さんが安心して治療を受けられる環境づくりのため、笑顔での挨拶を大切にしています。でも、患者さんは不安なことや心配なことがあれば、どうしてもナイーブになりますよね。そんなときには患者さんの身になり、できるだけわかりやすい言葉を使って、納得のいくまで何度でも説明します。周囲の状況に応じて臨機応変に行動することも、看護師にはとっても大事な心がけです。また、身だしなみも清潔感があるように気をつけています。

笑顔とコミュニケーションを大切に

ケアスタッフの役割をご存知ですか。患者さんの看護や介護といった看護師の補助業務のほか、看護用品や消耗品の補充・整理なども行っているんですよ。日頃、私たちは患者さんに少しでも元気を出してもらえるよう、ひとりひとりに笑顔で声をかけています。スタッフ同士でも、頻りにコミュニケーションをとって、しっかりと意思疎通を図っています。決められたことを当たり前にする、こうしたことがケアスタッフにとってはすごく大切なんです。



三遠メディメイツでは、看護助手も自分たちの役割を自ら考えて果たしているとの観点から、「ケアスタッフ」という名称で呼んでいます。



院内の各スタッフと密接な連携

医師や看護師といったスタッフと連携をとり、患者さんをサポートするのが私たち事務の仕事です。病院の診療が円滑に行われるように、あらゆる部署をきめ細かく支えています。裏方の仕事といっても、患者さんとの深い信頼関係は欠かせません。人と人との心をつなぐために、いつも明るい笑顔での対応を心がけています。わからないことや困ったことがあれば、どんなことでも気軽にご相談ください。



☆知って得する情報BOX☆

インフルエンザを予防して、冬も元気に過ごそう

冬の厳しい寒さが到来し、インフルエンザの流行が気になる季節となりました。いったんかかると、高熱や気管支炎、肺炎などを発症するインフルエンザは、とても怖い病気です。しっかりとした予防で、ウイルスを撃退しましょう。



予防対策 1. 手荒い

予防対策でもっとも重要なのが手洗いです。帰宅時や食事前などこまめに、せっけんを泡立たせて手全体を洗いましょう。



予防対策 2. うがい

うがいも1日数回、手洗いと一緒にすることをオススメします。水やぬるま湯で充分です。あまり長くやりすぎると、のどを痛めますので、ご注意ください。



予防対策 3. マスク

ウイルスの感染を防ぐマスクは、のどの保温・保湿効果もありますので、外出する際や乾燥している日には着用しましょう。



重大事故の原因にもなる睡眠障害は早期の検査・治療を!

夜でも灯りが消えない現代社会では、生活リズムが多様化しています。睡眠時間も年々減少し、いまや日本人の4人に1人が睡眠時無呼吸症候群や不眠症といった睡眠障害を抱えるようになりました。睡眠障害は生活習慣病と密接な関係があり、多くの合併症を引き起こすことが明らかになっています。また睡眠障害による昼間の眠気は、交通

事故や産業事故につながる可能性もあります。当院では透析患者や小児の睡眠障害をはじめ、公共交通機関の運転手の検診など、あらゆる睡眠障害の検査・治療を行っていますので、睡眠に関してお困りの方は気軽にご相談ください。



豊橋メイツ睡眠障害治療クリニック (内科・循環器科・耳鼻咽喉科)

愛知県豊橋市東光町50

公共交通機関：豊橋鉄道 路面電車「井原」下車 徒歩3分
車：豊橋駅より20分

TEL.0532-66-5678

院長 小池 茂文

岐阜メイツ睡眠障害治療クリニック (内科・呼吸器科)

岐阜県岐阜市藪田南4丁目15-20

公共交通機関：JR西岐阜駅よりバスで5分
：名鉄岐阜駅よりバスで15分

TEL.058-272-9300

院長 田中 春仁

駅南クリニック (内科・人工透析)

静岡県磐田市大原713-1

公共交通機関：磐田駅よりバス「静岡産業大学前」下車徒歩5分
車：東名高速磐田インターより車で15分

TEL.0538-33-0248

院長 松田 秀一

豊橋メイツクリニック (内科・小児科・循環器科・血管外科・人工透析)

愛知県豊橋市平川南町73

公共交通機関：豊橋鉄道 路面電車「井原」または「運動公園前」
下車 徒歩5分
車：豊橋駅より20分

TEL.0532-66-1010

院長 柴田 雅也

豊川メイツクリニック (内科・人工透析)

愛知県豊川市野口町ツイジ51-1

公共交通機関：名鉄豊川線八幡駅下車 徒歩15分
車：県道5号線(姫街道)野口町交差点を北進、300m先を左折

TEL.0533-80-7575

院長 万見 利之

メイツ・アクティブライフ・クラブ (メディカルフィットネス)

愛知県豊橋市平川南町70

公共交通機関：豊橋鉄道 路面電車「井原」または「運動公園前」
下車 徒歩5分
車：豊橋駅より20分

TEL.0532-66-3332